

# 町が誕生して初めての100歳

## いつまでもお元気で

光楽園老人ホームの小川きささんが、1月25日に100歳を迎え、百寿のお祝いをしました。海部総理からのお祝いの言葉、町長ほか大勢の方の祝福を受けた小川さんは、「ありがとう、ありがとう」と喜びを隠しきれない様子でした。

小川さんは、真赤なワンピースと靴・口びるには赤い紅をさし、プレゼントされたちやんちゃんこと白い帽子をかぶり、園庭に記念の月桂樹を植えました。

その後光楽園福祉会館で祝賀会に入り、町長から「激動の



足取りもしっかりしています

道を歩かれた小川さんをシンボルとして、また目標としてください。」と、鈴木三郎氏から「大黒様のお顔のようだと、また光楽園代表斉藤武次さんは「お風呂が大好きで、

きれいな好きな小川さん、これからも毎日楽しくお過ごしください。」とあいさつがありました。

壇上には、大きなケーキが5つも並び、改めて小川さんの長い人生を顧み見るようでした。また、園の友達や家族から花束を受け、「ありがとう、ありがとう。」と頭を下げていました。式典後「今日は疲れたけど、うれしかった。」と語ってくれました。いつもでも、お元気で！

### 光ライオンズから 図書購入費を寄付

光ライオンズクラブから青少年健全育成のための図書購入費として20万円のご寄付がありました。大切に使用させていただきます。尚、同クラブの寄付は昭和61年度以来5年連続で合計100万円になります。



寄付をするライオンズの代表

### 良い成績に満足気 「あやめクラブ」試合



松林に囲まれた静かなグラウンドで

2月6日、尾垂少年野球場で白浜地区グラウンドゴルフ愛好会「あやめクラブ」が会員同志による試合を行いました。

\* \*

めながら、家庭から持ち寄った自慢の料理を囲んでいろいろな話しに花を咲かせ、カラオケも登場し楽しい一日を過ごしました。

当日は天気もよく、松林に囲まれた静かなグラウンドで、試合が開催され、普段の練習とちがって、真剣にプレーをした為か、良い成績が出たよう、各自賞品を手に満足したようです。

「あやめクラブ」は発足してまだ2年ですが、昨年は東総大会・県大会出場と好成績を残しました。これからも昨年以上に、有意義な交流になってほしいと思います。

また、お昼には広い海を眺



このコーナーは、広報通信員の方々から連絡があったものを取材し、掲載しました。